



新型コロナ発生から3年になります。

どこまで、マスクの状況が続くのか、見通しがきかない状況にあります。

わたくしたち民生委員児童委員も、例年の活動が多少なりとも制限されることとなります。幼稚園、小学校、中学校との連絡も、例年通りという訳にはいきませんが、それなりに対応させて頂いています。

本号におきましては、金城小学校で行われた車椅子講習、HEART WORK結での陶芸教室、金城学区民生委員児童委員の研修会の模様を報告致します。



大切にしたい

絆

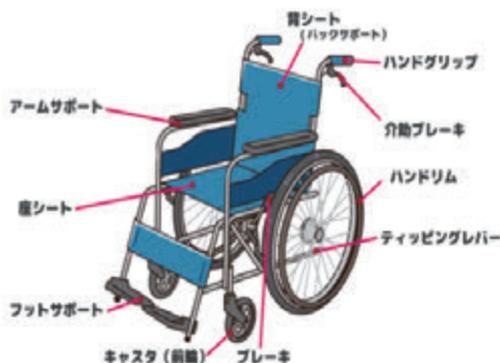
きずな



滋賀県民生委員・児童委員
キャラクター
『びわっ湖 ミンジー』

金城小学校での車椅子講習

令和4年10月11日、12日に、4年生3クラスの児童を対象に、車椅子操作の講習会が行われました。彦根市身体障害者更生会の方々の指導の下、児童3人ひと組に、1台の車椅子があてがわれ、児童らは、乗り手、見守り役、介助役の役割を順番に交代しながら、車椅子操作を体験していました。ブレーキの解除、スロープは後ろ向きに、段差は車のリンクを使用しながら押し上げて、そして、自分で車を回しながら前進し、片方の車の回転を止めながらカーブしていく、みんな楽しそうに操作していました。民生委員児童委員も、児童らの操作を手助けしながら、車椅子操作の確認をしました。



操作の簡単説明

- 移動時以外はブレーキをかける。
- 乗る人は深く椅子に座り、フットサポートに必ず足をのせる。
- 両方のハンドリムを均等の力で前進方向に回転させると直進する。
- 片方のハンドリムを固定すると固定した側に方向が変わる。

障がい者 陶芸教室

日時 令和4年11月23日(水)13:30～15:30

場所 社会福祉法人 ひかり福祉会 HEART WORK結

講師 中嶋 誠一氏

受講者 14名

手伝い 「結」スタッフ5名・民生委員児童委員7名

内容

今回、会場を提供して頂いたHEART WORK結は、就労継続支援事業B型で、中・軽度の障害をお持ちで、自立した日常生活や社会生活をめざす方を対象に働く場を提供されています。

コロナ禍で、陶芸教室は2年間開催できませんでしたが、今回、HEART WORK結のご協力を得て、中嶋先生指導のもと、楽しい陶芸教室を開催することができました。



金城学区民生委員児童委員研修会

近年、不登校の増加が報告されています。以前から、湖北でフリースクールの活動をされている団体が二つありますので、その見学と情報交換を目的として、令和4年11月14日、研修会を行いました。

子ども自立の郷 ウォームアップスクール ここから

長浜市余呉町の丹生小学校(廃校)を利用して、寄宿制(4泊5日)の形で、不登校生への自立支援活動がなされています。生徒は小学校から高校生まで様々で、関東、関西を含めて広い地域を対象にしているとのことでした。理事長である唐子恵子様から、立ち上げの苦労話、支援内容、成果、等についてお話を伺いました。

ホームページ:<https://www.cocokara2008.com>

虹の家(虹の学び舎プロジェクト)

長浜市高月町の古民家を利用して、週1程度で、子どもたちの居場所づくりに活動されています。いくつかの部屋を子どもたちが過ごしやすいように、工夫をしながら、つくられているのに感心しました。「好きと生きる」の理事、林ともこさんから、お話を聞きながら、こうしたフリースクールの運営には、行政からの援助がないことに、残念に思いました。

